２０２６年度　　推薦入試Ａ日程
獣医学科推薦入試Ａ日程
数　学　解　答　用　紙　（11月19日）

1 （解　答　欄）

（1）　$\dfrac{14}{\sqrt{2}+3} = -2\sqrt{2}+6$ と有理化される。

$4 < 8 < 9$ より，$-3 < -2\sqrt{2} < -2$ であるので，$3 < -2\sqrt{2} + 6 < 4$

よって，$a = 3$，$b = 3 - 2\sqrt{2}$ となる。したがって，

$a + b + \dfrac{1}{b} = 9$

（2）　$168 = 2^3 \cdot 3 \cdot 7$ より $A \cap B = \{2,\ 3,\ 7\}$

（3）　公差が正より $a_4 > a_3$ であり，$x^2 - 5x - 6 = (x - 6)(x + 1)$ より $a_4 = 6$，$a_3 = -1$ となる。
よって，交差は $6 - (-1) = 7$ で，初項は $6 - 7 \cdot 3 = -15$ である。
したがって，求める一般項は $a_n = -15 + 7(n - 1) = 7n - 22$

得点　※

2 （解　答　欄）

（1）　取り出した3個がすべて赤玉である確率は $\dfrac{{}_3C_3}{{}_8C_3} = \dfrac{1}{56}$

（2）　取り出した3個がすべて白玉である確率は $\dfrac{{}_5C_3}{{}_8C_3} = \dfrac{5}{28}$

（3）　赤玉が2個のとき，点数は25点，確率は $\dfrac{{}_3C_2 \times {}_5C_1}{{}_8C_3} = \dfrac{15}{56}$ である。赤玉が1個のとき，

点数は20点，確率は $\dfrac{{}_3C_1 \times {}_5C_2}{{}_8C_3} = \dfrac{30}{56}$ である。したがって，求める期待値は

$\dfrac{1}{56} \times 30 + \dfrac{15}{56} \times 25 + \dfrac{30}{56} \times 20 + \dfrac{10}{56} \times 15 = \dfrac{165}{8}$点

得点　※

3 は裏に解答すること。

受　験　地　名	スタンダード型 総合評価方式　受験番号	高得点科目重視型　受験番号	得　　点
			※

※印欄は空欄にしておくこと。

数学

２０２６年度　　推薦入試Ａ日程
獣医学科推薦入試Ａ日程
数　学　解　答　用　紙　　(11月19日)

3 （解　答　欄）

（1）　C_1 の頂点は（0，0），C_2 の頂点は（1，0）

（2）　接点をそれぞれ $P(a,\ a^2)$，$Q(b,\ -b^2+2b-1)$ とするとそれぞれの接線は

$y=2ax-a^2$，$y=2(1-b)x+b^2-1$

この2本が一致することから

$(a,\ b)=(0,\ 1)$，$(1,\ 0)$ となる。対応する接線は

$y=0$，$y=2x-1$ となる。

（3）　共通接線は（2）より $\ell_1: y=0$ と $\ell_2: y=2x-1$ であり C_2 との接点は $(0,\ -1)$ である。

また x 軸との共有点は $\left(\frac{1}{2},\ 0\right)$ である。このとき，求める面積は

$$S=\int_0^{\frac{1}{2}}\left\{(2x-1)-(-x^2+2x-1)\right\}dx+\int_{\frac{1}{2}}^{1}\left\{0-(-x^2+2x-1)\right\}dx=\frac{1}{12}$$

となる。

数学

得点　※

※印欄は空欄にしておくこと。

２０２６年度　　推薦入試Ａ日程

数　学　ＩＡ　解　答　用　紙　　(11月19日)

1 （解　答　欄）

（1）　$\dfrac{14}{\sqrt{2}+3} = -2\sqrt{2}+6$ と有理化される。

$4<8<9$ より，$-3<-2\sqrt{2}<-2$ であるので，$3<-2\sqrt{2}+6<4$

よって，$a=3$，$b=3-2\sqrt{2}$ となる。したがって，

$a+b+\dfrac{1}{b}=9$

（2）　$168=2^3\cdot3\cdot7$ より $A\cap B=\{2,\ 3,\ 7\}$

（3）　余弦定理より $1+2-2\cdot1\cdot\sqrt{2}\cos\angle B=5$ である。したがって，$\cos\angle B=\dfrac{1+2-5}{2\sqrt{2}}=-\dfrac{1}{\sqrt{2}}$ より

$\angle B=135^\circ$

（4）　出る目の組は $\{1,\ 2,\ 3\}$，$\{2,\ 3,\ 4\}$，$\{3,\ 4,\ 5\}$，$\{4,\ 5,\ 6\}$ の４通りで，それぞれ排反である。

また，各組の出る確率は $\dfrac{6}{6^3}$ より，求める確率は $4\cdot\dfrac{6}{6^3}=\dfrac{1}{9}$

（5）　平均値は $\dfrac{35+28+33+28+35}{5}=30+\dfrac{1}{5}$ である。

また，分散は $\dfrac{\left(1-\frac{1}{5}\right)^2+\left(-6-\frac{1}{5}\right)^2+\left(3-\frac{1}{5}\right)^2+\left(-2-\frac{1}{5}\right)^2+\left(5-\frac{1}{5}\right)^2}{5}=15-\dfrac{1}{25}$

である。

得点　※

2 は裏に解答すること。

受　験　地　名	スタンダード型 受験番号	高得点科目重視型 受験番号	得　　点
			※

※印欄は空欄にしておくこと。

数学IA

２０２６年度　　推薦入試Ａ日程

数　学　ＩＡ　解　答　用　紙　　(11月19日)

2 （解　答　欄）

（1）　$3(x+2)-5(x+5)\geqq 0$ を解くと，$-2x-19\geqq 0$ より

$$x\leqq -\frac{19}{2}$$

（2）　2次関数 $4x^2-5x+a=0$ の判別式を D とすると，

$D=(-5)^2-4\cdot 4\cdot a=25-16a$

$D>0$ のとき共有点2個，$D=0$ のとき共有点1個，$D<0$ のとき共有点なしより，答えは

$a<\frac{25}{16}$ のとき，共有点2個

$a=\frac{25}{16}$ のとき，共有点1個

$a>\frac{25}{16}$ のとき，共有点0個

（3）　$x=0$ を代入した点が y 軸との交点なので，y 軸との交点は $y=-1$。また，この式を変形すると

$y=3x^2+2x-1$

$=3\left(x+\frac{1}{3}\right)^2-\frac{4}{3}$

よって，頂点の座標は

$\left(-\frac{1}{3},\ -\frac{4}{3}\right)$

また，

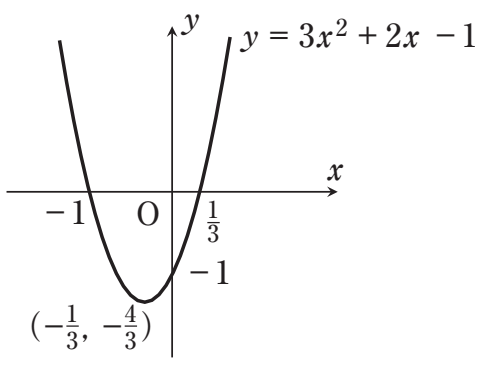
$3x^2+2x-1=0$

$(3x-1)(x+1)=0$

よって x 軸との交点は，

$x=\frac{1}{3},\ -1$

以上よりグラフは以下のようになる。



数学IA

得点　※

※印欄は空欄にしておくこと。

２０２６年度　推薦入試Ａ日程
獣医学科推薦入試Ａ日程
英　語　解　答　用　紙　（11月19日）

得　点

1

	1	2	3	4	5
(1)	F	F	T	T	F

※

	(a)	(b)
(2)	4	2

※

	(①)	(②)
(3)	4	2

※

	(a)	(b)
(4)	3	1

※

(5)	I［think / don't think］that travelers should be aware of do's and don'ts when traveling to another country because
	[think] if they know do's and don'ts in another country, they can understand the deep meaning of its culture and learn how to enjoy their lives in the future.
	[don't think] they cannot really enjoy themselves when they care do's and don'ts in another country too much.

※

2

	(a)	(b)	(c)	(d)	(e)
(1)	4	2	4	1	1

※

	(a)	(b)	(c)	(d)	(e)
(2)	2	3	2	1	3

※

3

(1)	(2)	(3)	(4)	(5)
2	3	1	2	4

※

受験地名	スタンダード型 総合評価方式 受験番号	高得点科目重視型 受験番号	得　点
			※

※印欄は空欄にしておくこと。

英語

２０２６年度　推薦入試Ａ日程
獣医学科推薦入試Ａ日程
物　理　解　答　用　紙　（11月19日）

得　点　※

1

①	熱機関	②	0.2（20%）
③	$Q+W$　〔Ｊ〕	④	熱力学第一法則
⑤	340（340.5）〔m/s〕	⑥	（イ）
⑦	（イ）	⑧	電磁波
⑨	Ｘ線	⑩	3.0×10^{8}　〔m/s〕

2　※

（1）　水平面と物体との間の静止摩擦力をμとする。物体が水平面から受ける垂直抗力の大きさはmgより，水平面と物体との間にはたらく最大摩擦力の大きさはμmg。一方，ばねが自然の長さからd伸びたときのばねが物体を引く力の大きさはkd。したがって，すべり出す直前のつり合いの式は$\mu mg = kd$より，$\mu = \dfrac{kd}{mg}$。

（2）　$x = L, -\dfrac{L}{2}$での物体のもつ弾性力による位置エネルギーは，それぞれ$\dfrac{1}{2}kL^2$，$\dfrac{1}{2}k\left(-\dfrac{L}{2}\right)^2$。水平面と物体との間の動摩擦係数を$\mu'$としたとき，物体にはたらく摩擦力の大きさは$\mu' mg$のため，物体が$x=L$から$x=-\dfrac{L}{2}$へ移動する際に摩擦力がした仕事は$-\mu' mg\times\dfrac{3}{2}L$。この仕事は物体が$x=L$から$x=-\dfrac{L}{2}$へ移動する際の力学的エネルギーの変化に相当する。したがって$\dfrac{1}{2}k\left(-\dfrac{L}{2}\right)^2-\dfrac{1}{2}kL^2=-\dfrac{3}{2}\mu' mgL$より，$\mu'=\dfrac{kL}{4mg}$。

（3）　物体が$x=-\dfrac{L}{2}$で折り返してから静止するまでに摩擦力がした仕事は$-\mu' mgs$。静止時に物体のもつ弾性力による位置エネルギーは$\dfrac{1}{2}k\left(s-\dfrac{L}{2}\right)^2$となる。したがって，力学的エネルギーの変化と仕事の関係は$\dfrac{1}{2}k\left(s-\dfrac{L}{2}\right)^2-\dfrac{1}{2}k\left(-\dfrac{L}{2}\right)^2=-\mu' mgs$。（2）の結果$\left(\mu'=\dfrac{kL}{4mg}\right)$を代入して整理すると，$s\left(s-\dfrac{L}{2}\right)=0$となるため，$s=0$，$\dfrac{L}{2}$を得る。$s=0$は物体が折り返す位置$\left(x=-\dfrac{L}{2}\right)$であり，物体が静止する位置までの移動距離$s$は$s=\dfrac{L}{2}$。よって解答は(イ)。

3 は裏に解答すること。

受験地名	スタンダード型 総合評価方式 受験番号	高得点科目重視型 受験番号	得　点
			※

※印欄は空欄にしておくこと。

２０２６年度　推薦入試Ａ日程
獣医学科推薦入試Ａ日程
物　理　解　答　用　紙　（11月19日）

得　点

※

3

（1） PQ 間の電圧を V，流れる電流の大きさを I とすると，オームの法則（$V=RI$）より，PQ 間の合成抵抗 R は $R=\dfrac{1.0}{0.5}=2.0\ \Omega$。

（2） 導体棒の抵抗率を ρ，A の断面積，長さをそれぞれ S, L としたとき，A の抵抗 R_A は $R_A=\rho\dfrac{L}{S}$。B の断面積，長さは $\dfrac{S}{2}$，$2L$ より，その抵抗 R_B は $R_B=4R_A$ となる。A と B は直列接続のため，合成抵抗 R は $R=5R_A$ であり，これは（1）の結果と一致する。したがって $R=2.0\ \Omega$ より，$R_A=0.4\ \Omega$，$R_B=1.6\ \Omega$ を得る。

（3） 回路 2 では A と B は並列接続のため，その合成抵抗 R' は $\dfrac{1}{R'}=\dfrac{1}{R_A}+\dfrac{1}{R_B}=\dfrac{5}{4R_A}$ より，$R'=\dfrac{4}{5}R_A=\dfrac{4}{5}\times0.4=\dfrac{8}{25}\ \Omega\ (=0.32\ \Omega)$。点 S を流れる電流の大きさはオームの法則より，$\dfrac{1.0}{0.32}=3.125\ \mathrm{A}\ (\approx 3.1\ \mathrm{A})$。

（4） 抵抗が並列接続の場合，A と B の両端間の電圧は等しく 1.0 V である。したがって，A を流れる電流の大きさを I_A とすると，$I_A=\dfrac{1.0}{R_A}=\dfrac{1.0}{0.4}=2.5\ \mathrm{A}$ より，20 秒間電流が流れたとき，A で発生するジュール熱は $VI_At=1.0\times2.5\times20=50\ \mathrm{J}$。

※印欄は空欄にしておくこと。

２０２６年度　推薦入試Ａ日程
獣医学科推薦入試Ａ日程
化　学　解　答　用　紙　（11月19日）

得　点　※

1

(1)	①	周期律					②	価電子						
(2)	(ア)	B	(イ)	C	(ウ)	N	(エ)	Si	(オ)	P	(カ)	K	(キ)	Ca
(3)	Na　<　F　<　Ne													

2

(1)		名称	記号
	①	ホールピペット	ウ
	②	メスフラスコ	ア
	③	コニカルビーカー（ビーカー）	エ
	④	ビュレット	イ
(2)	ア，エ		
(3)	フェノールフタレイン		
(4)	$CH_3COOH + NaOH \rightarrow CH_3COONa + H_2O$		
(5)	0.800 mol/L		

3

(1)	①	イ	②	ウ	③	カ	④	キ
(2)	$C + O_2 \rightarrow CO_2$							
(3)	30 g							
(4)	56 L							
(5)	(b)							

※

受験地名	スタンダード型 総合評価方式 受験番号	高得点科目重視型 受験番号	得　点
			※

※印欄は空欄にしておくこと。

２０２６年度　推薦入試Ａ日程
獣医学科推薦入試Ａ日程
生　物　解　答　用　紙　（11月19日）

得　点　※

1

①	細胞	②	DNA	③	ATP	④	代謝	⑤	酵素
⑥	B（β）	⑦	インスリン	⑧	グリコーゲン	⑨	A（d）	⑩	グルカゴン
⑪	有機物	⑫	炭酸同化	⑬	葉緑体	⑭	チラコイド	⑮	ストロマ
⑯	生態系	⑰	供給	⑱	調節（整）	⑲	文化的	⑳	基盤

※

2

（1）	①	洞房結節（ペースメーカー）	②	延髄	③	交感神経	④	副交感神経	
（2）	恒常性（ホメオスタシス）								
（3）	増加する								
（4）	内分泌腺：	副腎髄質	ホルモン：	アドレナリン					
（5）	a	僧帽弁	b	大動脈弁	c	大動脈	d	全身	e	大静脈
	f	右心房	g	三尖弁	h	右心室	i	肺動脈弁	j	肺動脈
	k	肺	l	肺静脈	m	左心房				
	A	体	B	肺						

※

3

（1）	①	進化	②	系統	③	系統樹			
（2）	種								
（3）	（ア）	d	（イ）	a	（ウ）	c	（エ）	b	（オ）	e
（4）	生物の形質（形や機能）が自身の生息環境下で生存・繁殖に適したものとなっていること。								

※

受験地名	スタンダード型総合評価方式 受験番号	高得点科目重視型 受験番号	得　点
			※

※印欄は空欄にしておくこと。

生物

二〇二六年度　推薦入試A日程

国語解答用紙　（11月19日）

一

問一	問二
①	①
監視	いまし
②	②
濃霧	たわむ
③	③
終盤	はんも
④	④
露骨	きはく
⑤	⑤
雄大	ぶっそう

二

問一	問二	問三	問四	問五	問六
英語必須の思い込み	英会話とわき毛脱毛	外国語という教科の選択肢が英語しかないという教育上の事実	c	・大学入試や一部の入社試験でも英語力が参照されること ・国内（日本）における英語の実用性	エ
			e		オ
			h		
			i		

三

問一	問二								問三	問四	問五	問六
イ	同	憲	上	に	個	人	の	尊	イ	個人	エ	エ
	じ	法	に	個	人	の	尊	重				
	規	人	の	自	由	を	制	限	カ			
	定	が	ある									
	矛盾											

受験地名	スタンダード型 受験番号	高得点科目重視型 受験番号	得点
			※

※印欄は空欄にしておくこと。

※　※　※

国語

国語